

Q8. 自宅外に避難が必要な場合、避難する手段や経路についてそれぞれ決めていますか。

- 避難する手段 (決めていない ・ 決めている ⇒ 徒歩 ・ 自動車 ・ その他())
 ○避難する経路 (決めていない ・ 決めている)

Q9. 災害発生時のために薬や処置等の必要物品を分割して保管する、多めに準備しておくなどの備えをされていますか。

1. していない
 2. している (内容:)

◎受給者本人(お子さま)の生活状況について

Q10. あなたから見た、お子さまの病気や治療に関する自立度をお答えください。

(①～⑤のそれぞれで、お子さまの状況に近いものひとつに○をつけてください。)

①病名について	病気があることを知らない	病気があることを知っている	病名は不明だが、症状を説明できる	病名・症状を説明できる	左記のどこに該当するかわからない
②病気の状態・治療について	理解していない	病気の部位がわかる	治療内容の目的を理解している	治療内容を説明できる	左記のどこに該当するかわからない
③受診について	嫌がらず受診できる	医師の質問に答えられる	自分から質問や要望を伝えられる	主体的に受診・相談できる	左記のどこに該当するかわからない
④薬・処置について	薬(処置)が必要だと理解している	薬の名前や使い方がわかる	必要な薬・処置を準備・実行できる	残薬管理や相談ができる	左記のどこに該当するかわからない/治療や処置がない
⑤体調不良時の対応について	体の不調や異変を他者に伝えられる	病状や必要な対応を説明できる	周囲に具体的な助けを求められる	病状悪化のサインを理解し、必要な対処ができる	左記のどこに該当するかわからない

Q11. その他、現在、不安なことや悩みがあればお答えください。相談がある方はこちらからでもOKです⇒

★相談例：就園・就学について(園・学校探し、配慮事項の伝え方など)、就労(就職先の探し方など)自立支援員が、関係機関等と連携し、解決に向けて一緒に考えます



1. ない
 2. ある (内容:)

※相談方法の希望に○をお願いします

1. 電話
 2. メール⇒アドレス：
 3. 面談

※調査票は以上で終了です。ご協力ありがとうございました。
 ※いただいた情報は、記載している目的以外には使用いたしません。

★避難行動要支援者名簿・わたしのひなん計画について★

宮崎市では、要配慮者の中でも特に支援を要する方(自力避難が難しい方など)のために「避難行動要支援者名簿」を作成し、名簿に登載されている方々への「わたしのひなん計画」の作成を通して、安全な避難と地域の助け合い(共助)を高める取り組みを推進しています。

○○さんの個別避難計画の例(主な内容)

- 誰と避難するか
- どこに避難するか
- どうやって避難するか
- その他の情報
 - 心身に関する情報など
 - 治療中の病気、服薬状況、避難経路など

～「宮崎市防災ハンドブック」 令和7年度保存版 より～

宮崎市要配慮者避難支援プラン		宮崎市要配慮者防災行動マニュアル		宮崎市防災ハンドブック	
避難行動要支援者名簿や個別避難計画について掲載されています。		要配慮者とその支援者に対して、災害が起きる前に準備しておくことや、災害が起こった時にとるべき行動が書かれています。		災害に関する基本的な知識や日頃の備えについてまとめてあります。	